

校長室の窓から

明日から3月。卒業式まであと10日となりました 3年生の卒業によせて

先週の朝夕は気温の低い日が続きましたが、明日から3月になります。3月は卒業やお別れのシーズンであり、新たな旅立ちを喜びながらも、寂しさを感じてしまう時期でもあります。

私は、平成23年4月からの3年間、深川中学校の教員として勤めていました。今の中学3年生が小学校に入学したのは、平成25年の春で、私の深川中勤務最後の年でした。先週の朝、学校前の横断歩道に立ち、小学1年生と挨拶を交わした時、9年前、同じように今の中学3年生も、大きなランドセルを背負って小学校に通っていたのだなと思い、時の流れの速さを感じました。

義務教育の9年間で、子供たちは心身ともに著しく成長します。その一方で、私はこの9年間でどれだけ成長できたのだろうと考えると、反省する材料がたくさん見つかってしまいます。

3年生とは、着任してすぐに修学旅行に出かけました。コロナ禍の中でも、2泊3日の間にたくさんの笑顔を見ることができ、私自身もよい思い出になりました。また、今年度は無観客試合も多く、十分応援に出かけることができませんでしたが、県優勝をはじめとした部活動での活躍が光りました。昇降口横の掲示板には、例年以上の枚数の賞状が並んでいます。

2学期の体育大会では、練習の時からさわやかで頼もしいリーダーシップを発揮していました。応援合戦では、どの分団もまとまったパフォーマンスを披露して好評を得ました。文化祭の学年合唱でも、力強く美しいハーモニーを奏でていたことが印象に残っています。

その他にも、3学期には各学級で道徳の授業をしたこと、日常的なたわいもない会話や登下校の挨拶等、いつも明るくさわやかな姿に、私の方が元気をもらっていました。

卒業式まであと10日となりました。感染拡大防止対策により、来場者の人数制限等がありますが、一人ひとりが立派な態度で臨み、すばらしい式になることを願っています。

【学舎の隅で】 ▼3年生の道徳の授業で、私の音楽活動を少し紹介しました。手前みそで恐縮ですが、「ほっちゃテレビ」の「長門人」という番組で、本日28日からしばらくの間、私も少しだけ出演し、音楽仲間との活動が紹介される予定です。▼タイミングが合う方はよかったですらご覧ください。

深川中学校区探検 その⑱

【長門市立向陽小学校】

今回から校区内にある3つの小学校を紹介します。1回目は向陽小学校です。向陽小学校は1884年に湯本温泉、河原、殿台の3校が合併し大畑小学校の分校として誕生しました。今年度で創立137年を迎えます。

校内に萩焼の窯があること、マーチングが盛んなこと、交通安全子供自転車全国大会常連校であることなど、多様な特色のある小学校です。

